

(別紙4(2))

事業所名:グループホームしのぶ園

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 6 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営会議会議は、2か月に1回行っているが、出席者との、話し合いの議事録がとられていない。	次回の運営推進会議からは、議事録を作成し、その意見を、グループホームの運営に、より良く生かしていく。	担当者には、必ず議事録を作成してもらい、その後の、職員間のミーティングで周知、改善するしないようの検討に利用したい	2ヶ月
2	35	避難訓練は年2回、消防署立ち合いで行い、e園、単独で月に1回、第一日曜日に、避難訓練は行っているが、近隣住民への呼びかけ、参加、また具体的な役割分担の細かな仕分けが出来ていない。	近隣住民の方々、職員も含めた、具体的な役割の設定、協力を確認する。	近隣住民、自治会長等、消防署立ち合いの避難訓練の際には参加を募り、役割の設定、施設の状況、利用者の状態を知って頂く事、実際の非難の際にスムーズなものになるように話し合う	6ヶ月
3	26	ケアプラン更新時の評価表の記録が、不十分。	ケアプランの記録整備を行う。3ヵ月、6ヵ月見直し時の様式書類を、理解、チェックが出来やすいように様式変更、整備する。	現在使用中の様式も活用しながら、適正な様式を作成し整備する。	3ヶ月
4	6	現在、玄関、玄関からホールリビングへの出入り口を、利用者の脱走、玄関からの急なスロープへの安全配慮の為、施錠している。	玄関、ホールリビングへの出入り口の施錠を無くす。	まず、職員の見守りが十分な時間、短い時間から、数回に分けて、開錠していき、いずれは、施錠をなくしていく。また、出入口の危険をなくすために、センサーの活用も行う。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。